

沖元東町内会の皆さまの意見・感想取りまとめ

- 水防拠点が災害によって停電になっても水防拠点としての機能を十分発揮する為に、電源を「ソーラー発電・風力発電」という自然エネルギーを利用し環境にやさしい電源を活用していくのはどうだろうか。
また、平時の時の方が圧倒的に多いので、「ソーラー発電・風力発電」で発電した電気をランニングコスト削減のため売電出来るようにも考えたかどうか。
- 水防拠点のトイレの水などは天水を使うのはどうか。
- 水防拠点にどれだけの機能を備えるかわかりませんが、次の設備は必要ではないだろうか。
防災無線、水舟、風速計、水位計、地震計、防災作業するための外灯
洪水または、決壊の恐れがある場合の警報のサイレンなどあればよいのでは
- 沖元東町内会の南側の児島湾堤防が台風による風波とか高潮などの時、老朽化した堤防のり面から海水の漏水が毎年著しく激しくなっております。
また、大雨による百間川の増水、旭川ダムの放水、地震によって危険と思ったときには一時避難場所を堤防または土手に集合する。
それから、岡東浄化センターまたは操明小学校に避難することになっていますが、水防拠点ができたら一時避難場所としての役割も担ってほしい。
- 百間川に水防拠点を設置したら旭川、吉井川の間地点にありまた、近くに新岡山港があり救援物資・救援隊が海から大量に受け入れやすい好立地にあると思います。
しかし、水防拠点へのアクセス道路は救援活動・物資の補給搬入をスムーズにする為には、道路の狭い箇所、障害がある所を拡張整備したほうがよいのでは。
- 百間川の水質について、遺憾ともしがたい状況であります。
なぜなら、今現在下水道の整備状況は42パーセントぐらいです。
仮にこれから合併層と下水道整備により、年間約2パーセントの普及率として20年先に合併層と下水道整備を含めて80パーセントの普及達成されるとします。
そこで、残り20パーセントの何パーセントを自然浄化にしてみてもどうでしょうか。

たとえば、百間川堤防の石積の前に水質浄化してくれると思われる「葦」「水生植物」などをベルト状に生やし百間川中央部の浚渫をして自然の浄化能力を高める方向で水質を良くするようにしたらどうでしょうか。

- 児島湾の水質に関して、昔は高島を中心とし潮の干満により湾内の海水がきれいに入れ替わり潮の香りがしていました。

現在町内会で児島湾の海図を見ていたら新岡山港、高島、高島干潟、はと嶋、九蟠にいたるまで水深は非常に浅く、この浅瀬から児島湾北側の堤防までは多少水深があります。

とゆうことは百間川河口前の海はすり鉢状になっており、海水のいれかわりがスムーズに出来ていないようなので水質がますます悪くなっているように思われる。

そこで、新岡山港と高島間の水道 九蟠港とはと嶋間の浚渫を行い、海水がスムーズに巡回できるようにすれば、すり鉢状になってヘドロ化した蓄積物が少なくなり自然浄化され水質も今より良くなるように思われる。

- ゴミの不法投棄について

「ゴミを捨てるな」と言う看板よりは、防災拠点地としてゴミを不法投棄した場合は、法律で定めるところの懲罰・罰金いくらと書いた看板を百間川河川敷に降りる道に立てたらどうか。

さらに取り締まり強化地区であると認識させられるように、河川工事事務所に河川監視カメラを設置されていますが、このカメラを有効に活用できないでしょうか。

できれば、住民・行政・警察などの通報取り締まりなど三者一体のシステムは出来ないだろうか。

市民ひとりひとりの意識改革が必要でしょうが。

- 百間川の土手に多年生の草花を植えたらどうだろうか。

たとえば冬に咲く草花、春から初夏に咲く草花、草刈後に咲く草花などがあれば百間川土手の道路を通行しても気分がリラックスできるのではないのでしょうか。

また、車から降りての散歩をすることが多くなれば人の目が絶えずあればゴミの不法投棄もある程度少なくなるのではないかと思います。

河川上流よりマラソンの出来る周回道として確立し、市民に安全な環境を作り、百間川周辺のすばらしい自然環境への関心がもてるように位置付け、百間川フラワーロードなどと名前などつけて、市民の協力を得ながら進めた

らどうか。

- 水防拠点の周辺に桜並木などで緑化して、やすらぎの場として利用したどうか。

また、百間川さくら祭りと言うようなイベントを通して河川・水防・環境等に関する環境アセスの情報発信の場としての利用はどうか。

- 平時における水防拠点の活用方法として地域住民のコミュニティ施設として会議室・研修室などを作ったらどうか

- 百間川河口水門周辺の有効利用と、平時災害時における水防拠点を中心として、住民としての協力体制をどのようにしていくかなどの意見交換会を、これから年1～2回開催して、百間川河口水門周辺のよりよい環境と有効利用を推進していく事を望みます。

平成13年7月23日

沖元東町内会一同